



2008～09 年度
国際ロータリー会長

李 東 建

Weekly Report Niigata



2008～09 年度
新潟ロータリー会長

柴 田 史 郎

新潟 RC 10 月第 4 例会 (2008.10.28) No.2774

(1) ロータリーソング「それでこそロータリー」 斉唱

(2) 柴田 史郎会長挨拶

先週の月見夜例会にはゲスト 20 名および多くの会員のご参加を頂き、賑やかで楽しい良い例会・懇親会となりました。柳瀬さんの乾坤一擲の横笛演奏や浜田さんの素敵なピアノ演奏もあり、また会場では石川さんによる絢爛豪華な生け花や内山さんの清楚なススキと満月の写真のパネルなども展示されて演出効果満点でした。大前委員長をはじめとする親睦委員会の皆様のご尽力に感謝いたします。

さて、第二次世界大戦の終戦直後から約 8 年にわたり首相を務めた吉田 茂という人が居ます。戦後最も困難な時期に日本の復興の足がかりを築いた立派な宰相です。しかし短気で人を見下したようなところがあり貴族趣味で人を食ったような言動と共に失言もよくやる人でした。40 年ほど前に「日本を決定した百年」という本を書いています。こよなく日本を愛し日本人を愛した人ですが、この本の中では明治から昭和の戦後にいたる 100 年間の日本の歴史を振り返り、それに対する所感を述べています。特に明治期の日本の勃興、第二次大戦後の日本の復活過程の記述とその分析には説得力があり、日本人の勤勉さ進取の気性や教育の高さ等を高く評価しております。そして、これからは日本人は夢を持つことが大切でそれも日本にとどまらず世界に向かって広げべきだと語っています。吉田茂は[人不知而不愠] (ひと知らずしていからず) ということを行っているそうです。世間が自分の能力を認めなくても腹を立てないという意味だそうですが、さらに他人を気にしたり愛したりするのも結構だがその前に自分を愛しなさい鍛えなさいということのようです。ロータリーでも奉仕と言うときに他者の評価を気にするような奉仕を主眼とするのではなく、「職業奉仕」すなわち自己の職業を通じて道徳水準を高めることそして自己研鑽につとめることを奉仕の基本にしていくのが本筋かと思えます。

(3) 委員会報告

・高橋 清文野球部幹事

市内ロータリークラブ 親善野球大会が 10 月 25 日、無時 終了しました。1 回戦 6 対 4 で惜敗でした。

(4) 幹事報告 (山田 隆一幹事)

- ・ 11 月 1 日より ロータリーレートが現行の 1 ドル、106 円より 100 円に変更になります。
- ・ 職場訪問に行かれる方でバスご利用の方は例会終了後、イタリア軒前より乗車下さい。

(5) 卓話「アルビレックスの現状報告」

アルビレックス新潟取締役運営部長 小山 直久 氏

11 月 4 日の例会予定

「ロータリー的 社会奉仕」

小山 楯夫ロータリー情報委員長

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>

ロータリー財団月間

お一人、年100\$、ご協力お願いします

ロータリー財団委員長 加賀田亮一

皆様から毎年頂いているR財団寄付は、次の三つのプログラムに有効に活用されています。

1. 教育的プログラム

- ・国際親善奨学金プログラム
- ・国際問題研究のためのロータリー・センター・プログラム
- ・大学教員のためのロータリー補助金プログラム

- ・平和および紛争解決プログラム

2. 人道的プログラム

- ・地区補助金
- ・ボランティア奉仕活動補助金
- ・マッチング・グラント
- ・3-H (Health・Hunger・Humanity)

3. ポリオ・プラス・プログラム

このうちポリオ・プラスに関しては、2007年規定審議会において、野生ポリオウィルスの世界的撲滅の証明を「国際ロータリーの最優先事項とする」こと、それまでは「他のコーポレート・プロジェクトを採択しない」ことが確認・承認されています。

1985年にロータリーがこのプログラムを開始してから皆様の寄付によって既に20億人以上の子供たちが経口ポリオ・ワクチンの投与を受けています。わずか60セント/人のワクチンで子供をポリオから救うことができるのです。「人類は一つです。世界中の貧困や飢餓が減少し、社会が向上し、世界が平和にならない限り、私たちの真の平和はありえません。」

どうぞ今後とも皆様からの益々の温かいご寄付をお願い申し上げます。

例会場でいつでも受付けていますので、何卒よろしく願いいたします。